

経営比較分析表／団体全体（令和2年度決算）

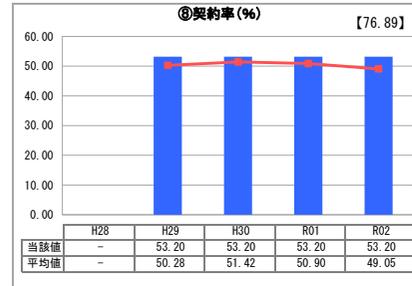
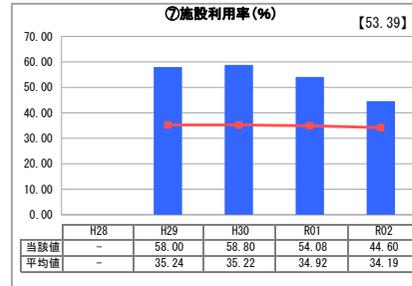
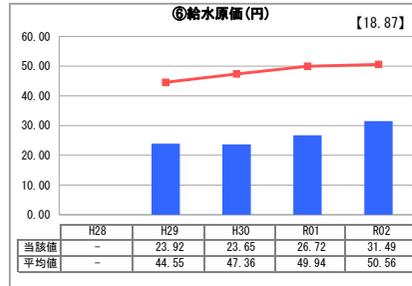
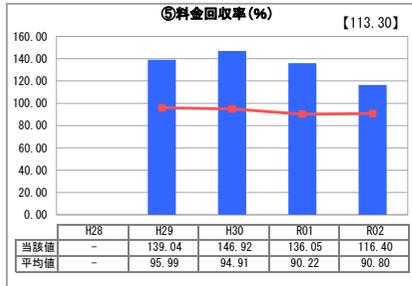
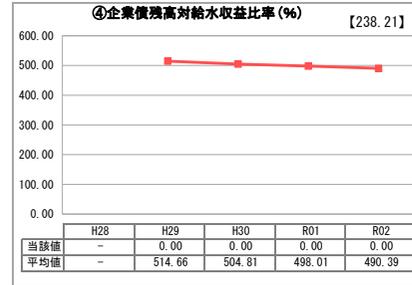
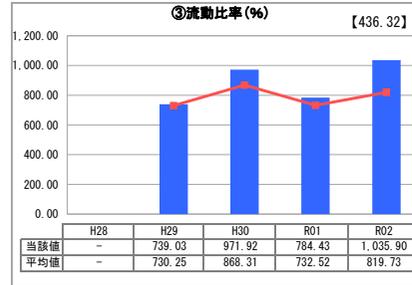
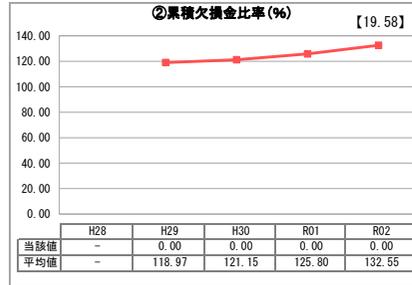
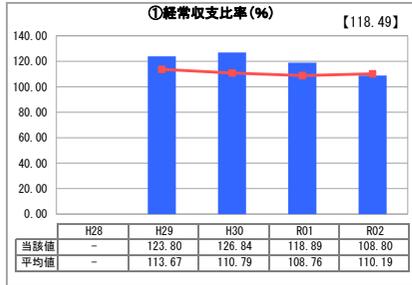
青森県 六ヶ所村
【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	2,500	極小規模	1	1,115
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	99.3	2	1,330	非設置	

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

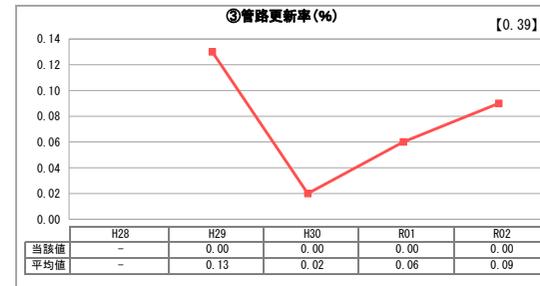
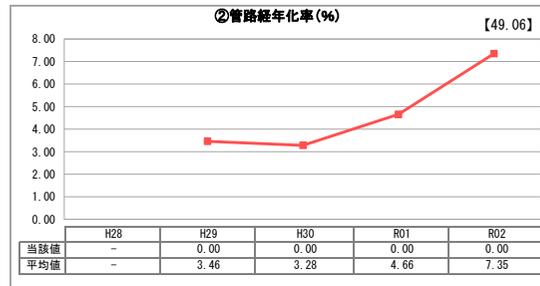
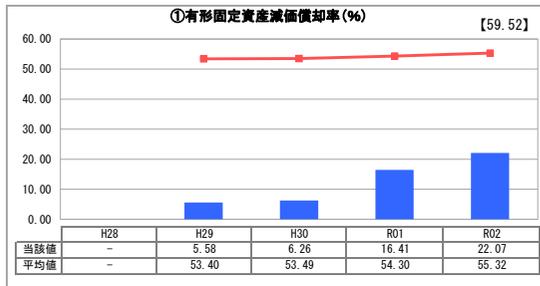
1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を超えており、給水収益により概ね経費を賄うことが出来ている。今後も経費削減に取組み財源確保を維持できるような経営していく。
 ②累積欠損金比率は0%であり、類似団体と比較しても非常に少ないことから、経営の健全性等に及ぼす影響がないものと考えている。
 ③流動比率は、類似団体と比較しても同等程度であり、支払い能力に問題はありませぬ。
 ④企業債残高対給水収益比率については、平成29年度に県から移管譲渡された事業であるため0%となっている。
 ⑤料金回収率は100%を超えており、給水収益により概ね賄うことが出来ている。
 ⑥給水原価は類似団体と比較しても低い。今後も維持できるような維持管理費の削減等といった対応をしていく。
 ⑦施設使用率は50%前後であり、類似団体と比べると高い状況である。大きな問題はないと考えている。
 ⑧契約率は類似団体と比較しても同等程度であり、料金回収率も100%を超えていることから、大きな問題は無いと考えている。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、右肩上がりではあるが類似団体と比較しても低い現状である。
 ②管路経年率は0%であり、類似団体と比較しても低い状況である。
 ③管路更新率は類似団体と比較しても低いが、比較的新しい施設のため現状では問題ないと考えている。

2. 老朽化の状況



全体総括

本事業は平成29年度に県より移管譲渡され事業を行っており、平成14年度から供用開始している。比較的新しい施設であり、老朽化はまだ無い。今後、機器設備の耐用年数を向かって来るため、計画的に更新を行っていく予定である。このため、維持管理コストの削減などを行い、今後の安定的な事業運営に努めていく。